

ひまわりのたね

平成25年9月号 No.40

(奇数月発行)

ひまわりのたね編集部
港区ボランティアビューロー内

大阪市港区社会福祉協議会 港区ボランティアビューロー 〒552-0007 港区弁天2-15-1 TEL06-6575-1212 FAX06-6575-1025

ひまわりのたね は
おかげさまで **6周年!**
ボランティアぼしゅう

ちびっこ見守り隊

- ① 保育園の送迎時間の見守りボランティア
- ② (月)~(金) 8:30~9:30と17:00~18:00
- ③ 1) 波除学園(波除5-4-7)
2) 安治川保育園(波除1-6-6)
- ④ 性別・年齢・経験問わず
- ⑥ ちびっこたちとの朝夕の
あいさつから元気がもらえます!!

ポर्टネット 展示&即売会!

- ① 障がい者作業所の方々による作品を
販売するお手伝い
- ② 10月15(月)~19日(金) 10:00~16:00
- ③ 八幡屋商店街内「ほのぼの休憩所」
- ④ 性別・年齢・経験 問わず
- ⑥ 心のこもった手作り作品と一緒に販売しませんか

ひまわり デイサービスボランティア

- ① 1) お話し相手やお茶入れなどのお手伝いして下さる方
2) 折り紙、簡単な工作・手芸を教えてください
- ② 平日 10:00~15:00 (お好きな日の数時間で結構です)
- ③ 在宅サービスセンターひまわり(弁天2-15-1)
- ④ 性別・年齢・経験 問わず
- ⑥ みな和気あいあいと楽しく過ごしています
ご参加をお待ちしています

リサイクル品を回収しています!

ご協力お願いします

- ① 「牛乳パック」「プルトップ」
「ペットボトルキャップ」を回収
「牛乳パック」は区内の聴覚障害者施設へ
「プルトップ」はボランティアグループへ
「ペットボトルキャップ」は一般財団法人へ
それぞれ渡し活用されます
- ② (月)~(金) 9:00~17:30
- ③ 港区社会福祉協議会 ひまわり 1 階
(港区弁天2-15-1)

港区ボランティアビューロー

TEL06-6575-1212

(担当: 荻野)



①内容 ②活動日時 ③活動場所 ④条件 ⑤問合先
⑥その他 ※⑤が記載されていないものは港区
ボランティアビューローへお問い合わせをください

♪ 新規登録グループをご紹介します ♪

紙芝居一座 せんの風

港図書館や小学校などで活動しています。私たちの紙芝居は「読む」のではなく、「絵を見て演じる」といった形のもので、多くの方々に紙芝居の楽しさと面白さをお届けしたいと研修を重ねています。是非一度、見学にいらしてください。



絵本でコミュニケーションしようの会

どんな人同士でも心と心でコミュニケーションができることを、絵本から感じていただける絵本読みをしています。それを私たちは「読み愛」と言います。みなさんと「読み愛」できることを楽しみにしています。絵本で心と心の通い合い、一緒に体験してみませんか?



防災3区ものがたり ～キラリ☆と光るアイデア! 防災は日常から～

港区・此花区・大正区が合同で防災をテーマに講座を開催(全2回)!

	第 1 回	第 2 回
内 容	・ 日常使う食材が備蓄食に!? ー 実際に作って食べてみようー ・ ○○が防災グッズに早変わり♪	・ 海辺のまちを守る!防潮堤・水上消防署見学! ー 停泊中の消防艇「まいしま」に乗ってみようー ・ 防災ゲームで防災用品ゲット♪
日 時	平成25年10月26日(土) 9:30～12:00	平成25年11月2日(土) 10:00～12:30
場 所	クレオ大阪西(此花区西九条6-1-20)	大阪市水上消防署(港区築港3-1-47)
参加者	港区・此花区・大正区から30名(先着順)	参加費 無 料 締 切 10月18日(金)
申 込 問 合	電話・FAX・来館・メールにて 港区社会福祉協議会・港区ボランティアビューロー(おぎの) TEL 6575-1212 FAX 6575-1025 E-mail himawari@minatoku-shakyo.com	

ほっこり広場

「ほっこり」…見ても聞いても心癒されるこの言葉。広辞苑を引くと上方方言で「ふかし芋」とでてきた、なるほどね。築港温泉から2件隣にお引っ越し、この7月からリニューアルオープン。‘場所がある’ことが何より大切、と主催の築港更生保護女性会のみなさん。人の話をよく聴くこと、これこそが心の通じ合いの第一歩。子育ての相談やら日常のあれこれ、老いも若きもそれぞれの体験を生る言葉で。帰る時は、ほ～ら、湯上がりのようにほっこりした気分。(勝)

・毎月第3木曜日の10時～15時 ・ほっこり料 100円



※ 9月6日から、毎月第1金曜日(17時～18時30分)に中学生のための「ほっこりクラブ」を始めます♪

地域防災訓練

港区11校下の中でトップを切って磯路地域防災訓練が開催されました。防災無線からの合図でスタート。自宅内での行動マニュアルに従い対応後、ドアノブに目印(白タオル・安否カード)を出し避難を開始し、町会ごとに安否確認後、避難人数や負傷者を把握し車椅子や布担架、リアカーを利用して小学校へ移動しました。引き続き行われた体験訓練の内容は地域活動協議会のあんしん部会の方々のさまざまなアイデアを取り入れ盛りだくさんでした。中でも震度7まで体験できる起震車に皆さん興味津々でした。昨年を大きく上回る360名以上の参加者は、熱心に訓練に取り組み、普段からの備えの重要性を再確認されていました。これから順次、各校下で訓練が行われる予定です。



起震車体験

この人にスポット!

ボランティアビューローにはさまざまなボランティアさんが登録され、活動しています
今回はデイサービスで活動中の福田和子さんに直撃インタビュー☆



Q. 何のボランティアをされていますか?

A. 大正琴の演奏、編み物、工作

Q. していて良かったと思うことは?

A. 「また来てね」と笑顔で言われること。
多くの方との出会いで若々しくいられること。

Q. きっかけは?

A. 15年前に老人センターで大正琴の演奏を披露したこと。

Q. あなたにとってボランティア活動って?

A. 楽しいこと。無理をせず好きな活動を長続きさせること。

福田さん(写真左)は現在80歳。「これからも楽しみたいと思います」と満面の笑みで答えてくださいました。

記者・編集:「夏の体験ボランティア」で「ひまわりのたね編集部」の体験をされたの波除在住の西村宣子さん。

雑記



地下鉄中央線が生駒まで伸び、ずいぶん楽に遠出ができるようになりました。先日、奈良の薬師寺に出かけ、初めての写経体験。道場で黙々と墨をすっていると、はるか40年前の小学生時代にタイムトリップ! 筆先に墨をひたし、用紙に270文字を書くと何だかすっきりしました。非日常体験はいいものです。2013.9.16～11.30には「東塔水煙降臨展」舞い降りた飛天を見に行かなくっちゃ!

みま さあこ